

令和6年1月に認知症基本法が施行されました。「新しい認知症観」を国民一人ひとりが自分ごととして理解し、共生社会の実現を進めていくために、できることに取り組んでみませんか。

## 「新しい認知症観」とは

認知症の人が基本的人権を有する個人として認知症とともに希望を持って生きるという考え方です。

認知症になって何もできなくなるのではなく、できること・やりたいことをし、住み慣れた地域で仲間とつながりながら自分らしく暮らすことです。



## 市の取り組み

### 認知症初期集中支援チームのサポート

認知症の早期発見や早期治療を目的に、医療・介護の専門職が、認知症が疑われる人や認知症の人、その家族を訪問し、おおむね6ヶ月間、受診や介護などの相談・サポートをします。

### いっぷくしよ亭カフェ(オレンジカフェ)

認知症の人とその家族、地域住民、専門職などの誰もが気軽に参加でき、集うことが可能な交流の場です。

日程 第3木曜日 (令和7年3月は第2木曜日)

時間 13:30~15:30

会場 塩沢公民館2階 会議室



### 認知症サポーター養成講座の開催

認知症の症状や対応方法について学び、温かく見守ることのできる「認知症サポーター」を養成しています。職場や地域の集まりなど、どこでも講座を開催します。

### 参加者の声

- 普段できない訓練でよかった。
- 訓練をしたことで早い対応ができると思います。
- 区長のリーダーシップが非常に大切だと思った。
- 警察への連絡はためらわないでしようと思った。

### オレンジミーティング&カフェ

認知症の人と家族がそれぞれ話し合う場です。認知症に関するミニ講義もあります。本人の希望を聞き取り、主体的に活動できるよう支援します。家族は日常の様子や困りごとを話し合い、思いを共有しています。

日程 9月12日(休)、11月13日(休)  
令和7年1月16日(休)、3月13日(休)

時間 10:00~11:30

会場 市図書館 多目的室

### 認知症高齢者等見守りシール交付事業「どこシル伝言板」

認知症などにより行方不明になる可能性のある人を対象に、見守りシールを交付します。シールに印字されたQRを読み取ることで伝言板を介して家族などと連絡を取ることができます。



### 認知症行方不明搜索訓練

地域の見守り支援体制づくりを目的に、地域で行方不明者の搜索手順を確認し、関係者との連携や協力体制の構築を行います。

令和6年度は菟神地域づくり協議会と協働し、今町地区で開催しました。

